

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No.168 JUNE 1977

新発売

ヤマハスポーツ GX400/GX250

ヤマハミニ GR50/GR80



私	と	バイク
---	---	-----

オートバイは、人間の頭脳の構造をそのまま表に現わしたようなものである。

内燃機関が産業革命の最大のテーマになってから、20世紀文明の推進力の中枢になったことを思い合わせると、オートバイは文明の象徴とも呼んでいいのである。

人間の歴史は、この世に様々な文明による産物を生み出してきたが、オートバイは、それまでの人間の作ってきたものとは、体裁から構造からもまるで違ったものである。

その違いを一言でいえば、人間の肉体ではコントロールできない「メカニズム」を持っていることである。

私が、オートバイを人間の頭脳といったのは、この「メカニズム」のことである。「メカニズム」は人間に、人間の肉体の能力以上のパワーとスピードをもたらした。そして、この力は人間の頭脳だけから生れたものであって肉体からではない。

20世紀文明の危機は、この頭脳偏重からくる肉体の危機と呼んでもいい。だから、オートバイを目のあたりにして、私はいつもその



篠田正浩

姿に優雅さと同時に、狂悪さも感ずるのである。それは、ピストルやジェット機の美しさの中に秘められた殺意にも似た感情である。

この矛盾こそ、「メカニズム」の魅力の源泉である。つまり、オートバイは、心やさしい人間が使用すれば、そこには流れるような優雅さとやさしさが溢れ出るが、狂った精神が乗りまわせば、悲鳴と咆哮が湧きあがるのである。

だから、私は、危機にある現代文明を克服して人間を救えるのは、オートバイを人間がどう乗りこなすかどうにかかっている、と思うのである。

篠田正浩 (映画監督)

八千草さんに 負けないうわ

唐津城まつりに

パッソル安全パレード

唐津東松浦ヤマハ会のみなさま

とび石連休最終日の五月五日、佐賀県恒例の「唐津城まつり」に協賛して、唐津東松浦ヤマハ会（吉富順一会長）のメンバーが、ヤマハパッソルをつらねて、交通安全大パレードを行ないました。このパレードには、パッソルのテレビコマーションャルでおなじみの八千草薫さんと同じヘルメットをかぶったフレンド店の奥さま方も多数参加して、人出でにぎわう市内を整然と行進。人々の注目を集めました。ソフトバイク・ヤマハパッソルの発売をきっかけに、唐津市とその周辺のヤマハ奥さまたちの、ご商売への積極的な取り組みが目立っています。



雨にも負けず「さあ出発だ！」交通安全のたすきを肩に、唐津城前に勢揃いした交通安全パレードのメンバー



▲安全運転を身をもって示すパッソルの交通安全パレード

“免許教室も私たちが 盛上げる奥さまパワー”

はじめの計画では、唐津東松浦ヤマハ会の奥さまばかり十四人が、おそろいの服装でパレードを行なう予定でした。

ところが、あいにく、前夜から雨が降りつづき一旦は中止の話も出たほど。そこで、奥さまをいたわって、パレードに同伴するご主人や、奥さまの代りに参加するご主人もあり、男女をまじえたなごやかな行進となったものです。

ヤマハパッソルの発売を控えて、昨年十月に結成された奥さまサークルをきっかけに唐津市とその周辺のフレンド店の奥さま方のハッスルぶりほめざましく、八千草さんに負けてはいられないと、このたびのパッソルの宣伝パレードも計画されたものです。

そればかりではありません。

毎月、唐津市文化会館などで開かれている原付免許教室にも、お客さまの介添役として参加する奥さまも目立ってきました。

ソフトバイク時代の幕明けで、積極的な出番を意識したヤマハ奥さまたち。お互いの親睦を強めるために、城まつりの安全パレードの次は、ソフトボール大会を開こうか、運動会にしようかと、早くもプランを立てています。

唐津東松浦ヤマハ会の吉富会長（吉富商会）の話「ソフトバイク時代を迎えて、ヤマハ会の奥さまたちの意気込みは大変です。免許教室なんかもいままでは主人たちの仕事でしたが、これからは奥さんたちの役目で、毎月の合同教室の会場へ見える奥さんがふえました。そうならば、おやじさんは店をあけないですみますから、お客さまにもサービスができ、大変すばらしいことです」



〔唐津城〕

豊臣秀吉朝鮮出兵の折りに築城した名護屋城の解体資材をもとに、慶長13年に築城したのですが、現在のものは昭和41年に復元されたものです。

唐津城
 唐津城は、豊臣秀吉が朝鮮出兵の折りに、名護屋城の解体資材をもとに、慶長13年（1608）に築城された。現在のものは昭和41年（1966）に復元された。唐津城は、豊臣秀吉が朝鮮出兵の折りに、名護屋城の解体資材をもとに、慶長13年（1608）に築城された。現在のものは昭和41年（1966）に復元された。唐津城は、豊臣秀吉が朝鮮出兵の折りに、名護屋城の解体資材をもとに、慶長13年（1608）に築城された。現在のものは昭和41年（1966）に復元された。



▲交通指導員の制服を身につけた唐津東松浦ヤマハ会の吉富会長からの注意にうなずく奥さまたち

いよいよスタート!

ヤマハ夏の拡販キャンペーン

期間 6月1日～8月31日

●免許の取り方, 乗り方,
何から何までお気軽に

バイク相談実施中

●スポーツレジャーバイク
お買いあげのすべてのお客さまに

ヤマハ **オリジナル** ツーリングベストプレゼント

上の2点をポイントに、バイクシーズンにお店の業績を大きくのばす『ヤマハ夏の拡販キャンペーン』がスタートします。どうぞふるってご参加ください。詳しくは担当セールスマンがご案内申し上げます。

たつもりが...

家庭に入ったソフトバイク

◀「軽いし、操作は簡単でしょ。おまけにクッションが抜群」と、当初のお考えとは全く逆に大場さんの独り占めは以前にも増してエスカレートするばかり
▼家族の間でひっぱりだこのパッソル。いまや、大場家の一員として大活躍



12-20

誰にでも手軽に、腰かけて乗れるソフトバイク・ヤマハパッソルの人気は、ここにきて一段と高まるばかり。いまや街のあちこちでお買物や小用にと、それぞれの生活に密着したかたちでパッソルをこ愛用いただいている姿を見ることが出来ます。もちろん、これらパッソルのお客さまの大半は女性。しかし、最近の新たな傾向のひとつとして、また多く見られるのが男性のパッソルユーザーの進出です。しかも、どちらかといえれば少しお歳をめしたお客さまが……

◆ ◆ ◆
ここにご登場いただいた東京・世田ヶ谷にお住まいの大場宗高さん(50)もそのおひとり。パッソルを購入されて早や一カ月、いまでは一日一回は手にしなければ機嫌がわるいというほどのパッソルの熱心なファンです。

「いやあ、実はテレビで八千草薫さんがパッソルに乗っているのを見ましてね、これは女房と娘の足がわりにはもってこいだと思っただんですよ。ここはご承知のとおり、駅からちょっと離れてますでしょ。日常の買物やちょっとした出かけの時には便利ですから。そ

れに、私は昔から八千草さんの大ファンでした。女房だって高校時代はスポーツウーマンでならしたほどですし、これなら乗れるノって買いに行っただんです」

通勤にもクルマを利用していらっしゃる大場さんにとつて、当初はパッソルの使い道はもっぱら奥さま・幸子さんとお嬢さんの寛子さんと決めていたもの。幸子さんには「より若く、そして寛子さんには「より活発に！」という思いをこめての贈りものだったのです。

「販売店さんに実車を見に出かけた時は、もう七、八割は決めていたんです。そして、実際に乗ってみて、こんなに快適なものなのかと……。二週間位待たされましたけど、その間に私の方がパッソルにどんどん傾いていったんでしょうね。納車されてからは、ほとんど私が独占しているような有り様で」

ちよつとした用事をみつければ、ヘルメットをかぶって出かけるという大場さん。幸子さんもおつかいをたのめるといふ点では便利になりましたけど、私や寛子が乗る機会はそれだけ少なくなっている」と喜んでいいのやら、悲しんでいいのやら。

「今までガソリンスタンドでの支払いっていったら、少なくとも三千円位だったでしょ。それがパッソルの場合は、満タンにしたって三〇〇円弱。最初は恥しかったけど、ようやく慣れました」

「このあいだなんか、信号待ちしていたら四、五歳位の子供達がこつちを見て「パッソルだ！パッソルだ！」と叫ぶんですよ。パス停で待っている人なんかにも指さされたり、まあいい気分ですわね」

パッソルにまつわる大場さんの話しは尽きません。それだけ、大場さんのパッソルに対するお気に入りようはひとしお。そしていまやパッソルは、ご主人さまを中心にする生活の中に定着して、家族三人の仲間入りを果たしているのです。

ワイフと娘に買ってあげ

親と子の新しい乗りもの



奥さまはご主人が、そして寛子さんは奥さまが——と、
乗り方指導はそれぞれ経験の多い順に行なわれています

今こそ見直そう 安全の原点を。

昨年のバイク国内出荷台数は百三十万七千台に達し、九年ぶりに百二十万台の水準に回復、昭和三十年代の後半から四十年代前半にかけて「ビジネスタイプ」が築いたバイク黄金時代が、今また

「ファミリーバイク」の爆発的な人気によって再現されようとしているのです。みなさまも、これは日頃のご商売から実感として受けとめられていることでしょう。



ソフトバイク時代です

加えて、今年はソフトバイク『パツソル』の発売などもあって、昨年の二十二・八%増しの百六十万五千台の出荷が見込まれており(自工会調べ)、日常生活に密着したバイク市場は今後ますます大ききなものとなっていくことが確実視されています。しかし、だからといってわたたくしたちはこうした需要の増加を手ばなしで喜び、その供給のみに専念してはいられません。

それは、手軽に、経済的に乗れる50ccバイクの普及にともなって、交通社会におけるいろいろなトラブルもまた増大の可能性を秘めていると考えられるからです。とくにバイクは交通社会にとつての弱者であり、ひとたびアクシデントを受ければ、そのダメージは大きなものとなります。

さらにまた、暴走族問題など、社会生活に悪影響を及ぼし、人々から白い目で見られるような行動をとるライダーが、今後もし少しでも増えるようになれば、せっかく浸透しつつあるバイクの好印象もいつきよに失なう結果になりかねないからです。

こうしたことから、みなさまと共に行なわれている安全運転推進活動、店頭指導は従来にも増して重要性をおびてきており、さらに積極的な活動が望まれるゆえんです。

ヤマハでは、はやくから安全運転推進活動をつ

づけており、「ヤマハ安全運転指導員の店」も、みなさまがたのご協力で、いまでは全国に三千店を越える数に増していますが、さらにこれからは全販売店さまが一丸となって交通安全の普及につとめていかなければなりません。

数ある安全運転推進活動の中でも、次に掲げる四項目はとくに重要で、みなさまのご商売の基本的な骨子をなすものとして、一年を通じてぜひ確実に実施していただかねばならぬものです。ソフトバイク時代が築かれつつあるいまこそ、再び安全の原点を考え、よりよい交通社会の実現を図らねばなりません。

1 乗り方指導の徹底

2 安全点検の促進

3 ヘルメット着用と正しい服装

4 改造阻止と改造車の復元

お客さま一人ひとりの安全を確保し、健全なライダーを多く育成していくこと、これが交通社会におけるバイクの位置づけを高め、バイクの理解者を増やすことになるのです。

お店からお客さまへ

広げよう 安全の輪

その1 乗り方指導の徹底

「ファミリーバイク」の需要増大にともなう、女性客を中心に初めてバイクに乗るというお客さまが増えています。二輪車による事故は運転経験が一年未満の人に多く、経験が三、四年になると大幅に減少しています。こうしたことから、初心者に対する「乗り方指導」はもはや不可欠なものとなってきており、免許教室、展示会、また納車の際にこれを実施されている販売店さんが全国で目立って多くなっています。

販売店さまの声

山形市愛宕町／大沼自転車商会・大沼 善四郎社長

右折でできるまで 責任をもって



うちの店では、すでに四年も前から、初めてバイクに乗るお客さまに対する乗り方指導を実施しています。

最近では、免許教室とセットして乗り方教室を開催する販売店も多く、お客さまが免許取得の前段階でバイクを知り、その手軽さを身をもって体験することに役立っています。

しかし、真の乗り方指導は、やはりこの人たちが免許を取り、実際に路上にできるようになった時に行うべきで、うちではその方法をとっています。実際にお客さまとなる方は免許教室の受講者のみならず、普通免許はもっている方もバイクには乗ったことがない、といった方もおられるわけですから。

とくに女性客や、男性でも年輩の方は、乗り方指導をもとめる方が多く、納車時にお客さまの家の近くの空地、また、車や人通りの少ない場所を選び、取回し、各スイッチ類の操作法、エンジンのかけ方からはじめ、発進、停止、曲り方、合図の出し方と進み、一



般の道路に出て、左折、とくに右折が上手にできるようになるまで「マン・ツー・マン」で徹底的に指導します。

普通で一時間、中には一時間半を費やすことがあります。お客さまがせっかくなか、バイクを取得しても恐くて乗れないとか、完全な指導がなされず路上に出て事故を起すようなことがあれば、売ったことがアタになってしまいます。

もちろん納車時の指導だけでなく、店に、

その3 ヘルメット着用と正しい服装

バイクにおいては「かたがたが安全をつくり、安全がかたがたを決める」と言われていますが、これは乗車姿勢のみの問題ではなく、ライダーの服装、装備についてもあてはまります。きちつとヘルメットをかぶり、整備された服装でバイクに乗ればおのずと安全運転に対する意識も高まります。また、万が一事故に遭遇した場合も、大きな負傷をまぬがれることは多くの例によって実証されています。

販売店さまの声

神奈川県川崎市／川崎安全自動車(株)・佐々木 誠社長

お客さまの安全確保と ヘルメット、用品の 売れ行きは正比例



ヘルメット着用をすすめる前に当然、安全運転に対する諸々の指導が行なわれていなければなりません。バイクの事故は自ら起すとは限らず、他の車輛の事故に巻き込まれるといったケースも少なくありません。

死亡事故の多くは頭を打つてのものであり、それもヘルメットをかぶっていれば半数は助かったであろうという報告も聞いていますので、これをお客さまに伝え、欠かさず着用するよう呼びかけています。

原付二種以上のお客さまはもちろん、最近では50ccのお客さま、とくに面倒がつかうなかつた女性客もバイク購入と同時に買いとめる方が増え、オシャレの一部としても活用されています。

また、スポーツレジャーバイクに乗る若いお客さまの中には、ズックをふみつぶし、夏

ともなると半ズボン、半袖姿で乗っているような人を見かけますが、日常生活でも服装を正すと気持ちまでひきまると同様、保護的機能に優れ、被視認性も高いバイク乗車に合った服装をしている人ほど安全運転をしています。見かねるような若者には店頭で注意していますが、殆どの方が素直に聞き入れ、



「こられるお客さまには不安な点を聞いたり、乗り方を見て判断し、必要があれば、すでに乗っている人への乗り方指導も行っていきます。活にフルに役立ててくださっています。」

その2 安全点検の促進

お店の安全運転推進活動とアフターサービス活動は表裏一体、バイクとともに安全を売る店。としてもつとも基本となる活動が定期点検、安全点検の実施です。お客さまがよく整備された車輛に乗ることは安全につながり、また、快適に、そして経済的にバイクを使用していただくことにより、人々の販売店に対する信用はさらに高まり、これによって保たれるお客さまとのコミュニケーションは安全運転の輪をさらに広げるバイク役としても重要な役割を果たすものです。

販売店さまの声 三重県四日市市西坂部町／鈴木モーター商会・鈴木 建也社長

販売店は

バイクのお医者さん

人間の身体を診察したり、治療したりするのが医者ならば、バイクの調整、修理をしてお客さまの安全を守るのがわたくしたちバイク販売店です。お客さまが優良ライダーで、ルールやマナーを守り安全運転に心がけていても、車輛に故障があれば、事故につながりかねません。

50ccバイクにおいては法的な点検の義務付けはないとはいえ、お客さまに調子の良いバイクを安心して乗っていただくために、うちでは50ccバイクのお客さまにも、三カ月、六カ月の定期点検を受けていただくようDMでご案内し、多くのお客さまがこれを受けてくれています。

また、こうした機会に作業点検の励行をおすすめしたり、安全運転のアドバイスもしています。もちろん、日頃修理のため店に持ち込まれたお客さまのバイクについても、単に修理するだけでなく、安全に特に関係のある部分のチェックは充分にしてお渡ししており、春、秋の展示会等の催事も、安全点検は欠かせないのできぬ重要な行事として実施し



ています。

「きちんとした安全性の高い服装で乗るようになつてくれます。余談ですが、お客さまの安全の確保と、用

その4 改造阻止と改造車の復元

一部の若者に見られる暴走行為と、バイクの改造の流行とは深い関係があり、彼らの多くがハンドルやタイヤをかえ、サイレンサーを取りはずし、特異なアクセサリをつけ、人目をひく色に車体を塗り変えていることに、みなさまもお気づきのことでしょう。彼らの無謀運転ぶりと、改造によって安全性が大きく損なわれることが相乗して、改造車による事故は後を絶ちません。危険と隣り合わせの改造を阻止し、復元していくとともに、彼らに対する人間性に関する指導が望まれます。

販売店さまの声 岐阜県大野郡朝日村／朝日モーター・平田 昭二社長

全販売店一丸となった

強い態度で



個性が尊重され、個性的であることが是とされる中であつて、若い世代の人を中心に、バイクでも、他の人とは異つたものを持ちたいといった気持が生じ、これがエスカレートして、バイクの改造が行われています。

中には、メカを探求し、自分の身体に合った乗りやすさを求めて、改良されているものもありますが、軽率な自己顕示欲、つまり、「カッコよさ」を求めてのもの

イーグルハンドルや絞りハンドルなどの変形ハンドルの取り付け、マフラー、フレーム、シート類の改造、また、排気量の変更など、安全性を全く無視して行なわれているものが多く、こうした改造は安全性を損うばかりでなく、騒音など公害の因ともなつて人々のひんしゆくを買っています。これは、安全運転の普及に無理解な一部の

品の売れ行きは正比例するものであり、ヘルメットやジャンパーなど、用品は売れば売るほどお客さまの安全は高まるものです。

二輪車の改造に関するご注意

次の様に二輪車の改造を行なつた場合、道交法の規定に基づき、保安検査を受ける必要があります。安全走行のため二輪車の改造は行なわないようご注意ください。

- イーグルハンドル、シート類の改造又は変形、フレームの改造。
- マフラーの改造及びサイレンサーの取外し。
- 排気管の径、シリンダーヘッドの径、バルブの径、気門の開閉、気門の調整。
- シート、フレームの改造。
- 計器及び灯火類の改造。

※既に改造されている二輪車は道交法に違反している可能性があります。必ず保安検査を受ける必要があります。

中型二輪市場に強力なニューモデル

新発売 **GX400 / GX250**



中型一輪免許の新しい4サイクル・スポーツ車が誕生しました。「ヤマハスポーツGX400/GX250」です。簡潔な車体構成に充実した内容を備えたスタイリッシュなこの新商品は、4サイクル・ツイン特有の走りやすさに加え、すぐれた燃料経済性を発揮するもので、トルクインダクション2サイクル・ツインの高性能RDシリーズと双壁をなし、夏休み前に急増する中型二輪市場の拡大に威力を発揮するものです。

ヤマハスポーツGX400-250主要諸元

全長	2050-2020mm
全巾	800mm
全高	1120-1115mm
シート高	800-795mm
軸間距離	1335-1330mm
最低地上高	150-145mm
乾燥重量	163kg
舗装平坦路燃費	37-45km/l (50-60km/h)
登坂能力	28°
最小回転半径	2200mm
制動停止距離	14m (50km/h)
エンジン	4st. OHC 2気筒並列前傾
内径×行程	69×52.4-55×52.4mm
総排気量	391cc-248cc
圧縮比	9.2-9.6:1
最高出力	37-25PS/8800-9500rpm
最大トルク	3.2-1.9kg-m/8000-8500rpm
始動方式	セル/キック併設
点火方式	バッテリー
燃料タンク容量	11.4
オイルサンプ容量	2.6
潤滑方式	強制圧送ウェットサンプ
バッテリー容量・型式	I2V12AH/I2N12
発電機種類	交流(日本電装製)
点火プラグ	W20EP、BP6ES、N-8Y -W22EP、N-7Y、BP7ES
キャブレター	三國ソレックスBS34-32×2
エアクリーナー	モルトプレーン(植毛乾式)
1次減速(比)	ギヤ(78/24=3.250)
2次減速(比)	チェーン(37/16=2.312 -43/15=2.866)
クラッチ	湿式多板
変速機	5段リターン式
変速比1速	35/14=2.500
2速	32/18=1.777
3速	29/21=1.380
4速	27/24=1.125
5速	25/26=0.961
6速	26/30=0.866
フレーム	高張力鋼管セミダブルクレードル
キャスト	26/30
トレール	85-81mm
タイヤサイズ(前)	3.25S-3.00-18、4PR
(後)	3.50S-3.25-18、4PR
ブレーキ(前後)	油圧式ディスク
懸架緩衝装置(前)	テレスコピックオレオ
(後)	スイングアームオレオ
ヘッドランプ	12V50、40W
マーカーランプ	12V3W
テール兼ストップ	12V8、27W×2
フラッシュランプ	12V27W×4
インジケータランプ類	12V3.4W



「GX400」をベースに、自動車教習所に製作された教習車。変速ギヤ位置や定速スピードを示すランプなど、教習に必要な装備を取付けて出荷されるもの。7月より発売の予定です。お近くの自動車教習所にぜひおすすめください。

すぐれた乗車性と走行性を備えた

GX400/GX250

「GX400」と「GX250」、この両車は基本的には同一構成をとっています。エンジン排気量の差異を除いて、装備上の相違点はキャブレター・チョーク(スターター回路がGX400は2段階操作式)とタイヤサイズ(GX400のほうが1サイズ大きい)、総減速比(GX400のほうがややハイ・レシオとなっている)ほか、日本電装、NGKおよびチャンピオンの標準点火プラグがGX400に比べGX250のほうが一段高熱価格のものとなっているのがその主要点です。

車両寸法もわずかにGX400が大きい程度で、重量も変わりありません。シート高も800mmに、795mmと低く、小柄な人や、女性ユーザーにとっては足が地につきやすく、セル始動と共にこれは大きなセールスポイントとして強調していただける特徴です。

性能的には、エンジン排気量が大きくパワーにまさるGX400が優位にあることはいうまでもありませんが、その乗車フィーリングは共通しており、このクラスに初めてのお客さまにもすぐに馴染める乗りやすさと、取回しやすさを備えています。トルク特性がきわめてフラットな4サイクルOHCTWINは低中速から高速にかけて伸びのよい回転をみせ、走りを楽しむスポーツライクな使用はもとより、実用的な性格も十分にカバーできるものです。

とくにパワーの大きいGX400は、2サイクル2気筒/3気筒、4サイクル2気筒/D・OHCなど各種のエンジンタイプがあるこのクラスの中でもきわだつた走りを見せて好評のRD400にも匹敵する性能を秘めているもので、2サイクル、4サイクルの二機種の商品揃えは、二輪免許三分割制という需要の枠を広げている中型二輪市場で大きな業績アップを図れるものといえます。

次に各部の特徴を列記します。

① 180度一体クランク
剛性が高く、すぐれた耐久性を発揮する一体クランクを採用し、左右のピストン位相を180度ずらして高速回転時の振動を少なくしています。

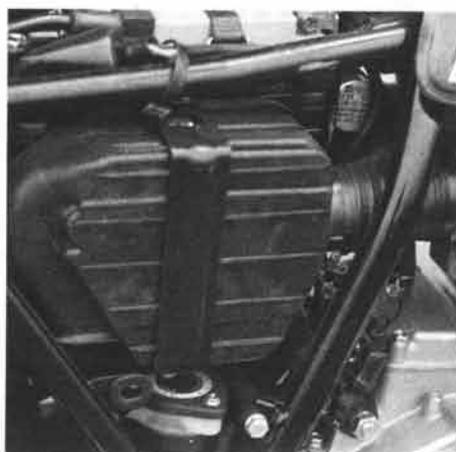
② オートカムチェーンテンショナー
シリンダーヘッドのカムシャフトを駆動するカムチェーンは、常に適正な張力を保持する自動調整式(特許申請中)で、チェーンのゆるみによる騒音の発生を防止すると共にメンテナンス不用のものとなりました。

③ ブローバイガス還元装置
クランクケース内に洩出する未燃焼ガスはエアクリーナーに導かれ、公害の発生防止にためています。



④ 吸気音防止つきエアクリーナー
左右分割式のエアクリーナーを採用、吸気

通路を反転させるなど吸気音防止を図り、また吸気通路を左右連結し、吸入面積を増大して性能アップ、吸気音を低減させています。



⑤ セル始動、6速ミッション

始動はセルで、もちろんキック付。変速はクロスレシオの6速とし、エンジン性能を効率よく生かせるものとしています。



■そのほか、カートリッジタイプのオイルクーラーやエンジンを車体からおろすことなくシリンダーまで分解できる設計とするなど整備性の向上を図りました。



〔車体および電装関係〕 スリムでコンパクトにまとめられた車体構成は、エンジン特性にマッチした乗りやすさ、操縦安定性を備え、充実した安全装備と共にさら新たなスタイルが目をひくものです。

① 新しいフレーム構成

フレームは剛性の高い高張力鋼管を使用したセミ・ダブルクレードル型で、とくに走行安定性の向上につとめました。

② 前後輪ディスクブレーキ

ブレーキは前後輪とも油圧ディスク式で、これは上級のGX500と同タイプです。



③ ソフトなサスペンション

前後サスペンションは、ソフトな乗り心地と安定したロードホールディングの良さを兼ね備えたもので、クッションストロークはフロント140mm、リア80mmと大きくとっています。



④ 負圧式コックの採用

燃料タンクキャップはキーロック付で半埋込み式とし、安全性を高め、また燃料コックはエンジン停止時は自動的にオフとなる負圧式としました。キャブは2連装備です。



⑤ 充実した灯火、メーター類

マーカーランプ付50/40Wのヘッドランプのほか、半透過2球式のテール兼ストップランプ、27Wのフラッシュャーランプなど、明る



い灯火類で安全性を高め、ヒューズはメイン、始動点火、照明および信号の4系統式として整備性を高めています。またメーターまわりはGX500と同一システムの採用です。

■そのほか、バックミラーは砲弾型とし、左右標準装備としているほか、ハンドルグリップラバーはソフトなゴム製として握りやすく感触のよいものとしています。



新/発/売/!!

スタイル一新

ニュー GR50 / GR80

GR50



カラー：コンペティションイエロー(写真上)と、クリスタルシルバー(写真下)

主なる特徴

●定評あるトルクインダクション2st. エンジン(49cc4.5PS/72cc5.9 PS) ●1ダウン4アップの5段変速 ●本格設計のダブルクレードルフレーム ●オイルダンパー付前後サスペンション ●オンロード向き前2.50-14、後2.75-14タイヤ ●防塵防水式の前後ブレーキ ●25Wダブルのヘッドランプ ●乾燥重量64.5/65.5kg

〔主要諸元は従前どおり。タコメーター、一文字およびアップハンドルバー、セミカウリング、ウインドシールド、クロームメッキフロントフェンダー、フロントフェンダーフラップ、リヤキャリア、サイドボックス等のオプションも変わりません〕

吹きあがりのよいトルクインダクションのエンジンと5段変速機による小気味よい走りっぷり。加えて大型7ℓ入り燃料タンクによる足の長さが評判の「ヤマハミニGR50/GR80」が、ご覧のようにスマートなカラー・グラフィックを採用、スタイルを一新して新発売となりました。バックミラーも洗練された形状の砲弾型です。

GR80



カラー：コンペティションイエロー(写真上)と、クリスタルシルバー(写真下)

デビュー!! GX400 / GX250

別れた4サイクル・ツイン、それ
「GX400/GX250」です。

高トルクなエンジンは、その
から、初めて中型2輪に乗りだす
また伸びのよい回転と幅広い使
でに長い乗車経験をもつベテラ
性能を味あわせます。もちろんス
用車としての使用にも十分にこ

自動車教習所向けの教習車も用意
です。お店の業績アップに、ぜひ
（ア頁に関連記事）

GX250



カラー：スペースブルー（写真上）
ブリリアントレッド（写真下）



伸びのよい4サイクルOHCツイン
振動の少ない180度クランク●高性能負圧
連装備●ブローバイガス環元装置付●調
●サービスの容易なカートリッジ式オイ
セル始動●剛性確かな高張力鋼管製セミ
ロードホールディングにすぐれた前後輪サ
すぐれたキー付タンクキャップと負圧コッ
低いシート高と軽量な車体重量(163kg)

中型2輪市場に強力なニューモデル

新/発/売/!! ヤマ

GX400



カラー：ジェネバグリーン（写真上）
ブリリアントレッド（写真下）



軽快で、パフォーマンスにすぐれた
が新発売「ヤマハスポーツGX400」
セル始動の手軽さに加え、フット
特有の乗りやすさ、走りやすさを
お客さまに大きな安心感を与え、
い分けのきく6速ミッションは、
ン・ライダーも目を見はる走行性
スポーツライクな使い方のほか、前
満足いただける内容をもちます。

なお「GX 400」については、
され、7月から発売される予定
お役立てください。（前半グラビ

主なる特徴

- 低・中速から高速までフラットトルク
ン(391cc37馬力/248cc25馬力)●高速で
サーボ可変ベンチュリ型キャブレターを
整不要のオートテンショナーカムチー
ルエレメント●クロスレシオの6段変速
・ダブルクレードルフレーム●ソフトで
スペンション(140mm/80mm)●安全性に
ク●12ボルト50/40ワットのヘッドランプ

話のパドック

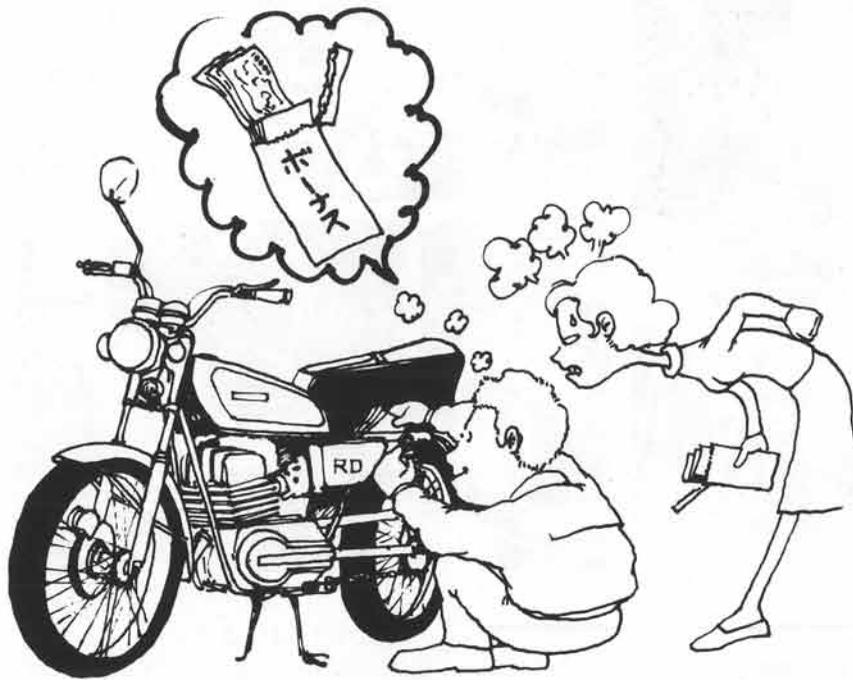


話のパドック

こんなにも雨の多い六月を、昔の人はなぜ「水無月」などといったのだろうか？ とうらめしくなるような六月。でも農作業をはじめ人びとの暮しには大切な梅雨でもあります。こんな時こそ、お店の内も、ご商売も明るくさわやかにいきたいものです。

真珠は奴もめ

六月一日は気象記念日、電波の日、写真の



ここなら女房も、わかるまい！

日、四日からは歯の衛生週間、十日が時の記念日……と記念日の多い六月、こんな中で七日は計量記念日です。

昭和三十四年以來、日本人にはなじみの尺貫法が廃止されて、日本はメートル法一本に。とはいえ和裁の方がたや大工さんには尺や寸、間という尺貫法の方が愛用されているのはまだまだ多いのが現実。それに、多くの分野でヤード・ポンドもずい分と重宝がられています。

そういえばバイクや四輪のタイヤもインチですね。おもしろいところでは、真珠。こればかりは、尺貫法廃止後も世界中が「奴」で

計っているとか。「世界の女性の首を締めてみせる」と豪語した御木本幸吉翁の偉業を物語る興味深い話ではありませんか。

2500ccは八個

2500ccで六一八個、コレ一体何の数字だと思いませんか？ じつはコレ、さる2500ccバイクに用いられている「ネジ」の数なのです。

同じ乗り物を見ると新幹線の一車両に七万五千七〇個、あるトラックで五千二百個、2000ccの乗用車で三千五百二〇個……といずれも莫大な数にのぼっています。

現在のような「ネジ」は、あのモナリザの生みの父・大天才レオナルド・ダ・ヴィンチによって十六世紀に作られたものですが、こうした乗り物をはじめ家庭用の電気器具や生活用品など、現代人の生活は数え切れないほどの「ネジ」によって支えられているとさえいえるでしょう。

ネジ山の形や大きさ、頭の形も千変万化の「ネジ」。小さなネジのひとつでも折れたり、腐蝕したり、バカになったりでは、「高品質ヤマハ」も台なし。長雨の季節、こんな小さな所への心づかいもお忘れなく。

アユ解禁

若アユのように……なんて形容詞があるほどアユは美しくてきびしい日本の川が生んだ名魚です。すばらしい環境に育ち、姿もよく味も香りも格別……と多くの礼賛者を集めています。いよいよ六月初旬、釣りキチ特望のアユが各地の川河で解禁です。

アユの釣りは、山間の溪を流れ下った水が広い河原に出て瀬となり、淵となって蛇行しながら流れるところ、つまり「トレール車釣り」に……なんて人には、走る楽しさ、釣る

軒をかすめてスイスイ飛びかうツバメの姿が、もう夏がそこまで来ていることを知らせています。そう、空が晴れば太陽がさんさんとふりそそぐ夏。海へ、山へ、お客さまの走りもグンとのびる。バイクの季節、の到来です。

楽しさを合わせて存分に楽しめる所です。

アユの代表的な釣り方は「友釣り」。「ナワバリ」をつくるアユの独特の習性を利用して、アユを釣るという変わった釣り方。

食べ方は、もちろん河原でとりたてのアユを塩焼きにしたのが最上。ほのかな川苔のおいしさもいけませんね……今度の休日あたりお客さまを誘って、ツーリングがてらにいかがですか？！

ボーナス

お店では縁のうすいものかも知れませんが六月下旬から七月にかけては、サラリーマンには待望の「ボーナス」の季節。もちろん、これにタイミングを合わせたセールなどを企画中のお店も多いことでしょう。

「家計を旅にたとえようとボーナスはオアシスのようなもの。渴いたのを潤すように、半年間がまんしてきた大きな買い物やレジャーを楽しんで旅の疲れをいやす時」というのが多くの人のボーナス感のようです。

昭和も五〇年ぐらいまでは、年末・年初の準備などで夏よりも冬のボーナスの方が消費型だといわれていたようですが、ここ二、三年の傾向では夏、冬同じ程度の消費の割合いだとか。ボーナス額の増加によって生まれたきた傾向のようです。

日本では江戸時代に現われたというこのボーナス制度。元来は「善意」とか「恩恵」を意味するラテン語「ボナス」から来た言葉だそうですが、きつと「家事に追いまわられる女房も気の毒、今度のボーナスで自転車からパッソルへ」なんてご主人の「善意」が、多くのご家庭で話題にのぼっているのでは……？ そんな感じのニューファミリーへのアプローチも忘れてならない六月ですね。



▲「接客上手。の評判ももとはといえば春子さんのやさしさから

▶角地のスペースを利用したパツソルの展示はお店の看板として道行く人の足を止める



◀いまやパツソルに乗った春子さんは町中の評判

▼少年野球チームで活躍する次男・寛クンへのご主人の期待は大きいだけに、春子さんのお店をまかされる率も多くなっているとか



横浜市旭区白根町といえば、東に東急、西に三菱の各分譲地を有し、さらにその周囲には光ヶ丘団地や千丸台団地をも抱えた新興住宅地。この、現在もお発展途上にあるニュータウンに腰を落ち着けて早や五年、今では地域のリーダーシップを担うまでの信頼を集め、ご商売を成功させているのが白根サイクル（三ヶ尻忠社長）さんです。

なかでも、ご商売面で三ヶ尻社長の良き片腕として、また家庭では二男一女の母として忙しく立ち回るヤマハ奥さま・春子さんの活躍ぶりは地元でも大評判。その楚々たる容姿にも増して、気さくで明るい性格は、この土地に多くの隠れたファンを生んでいるのです。

「2〜3日前に風邪をひいてしまったらしくて……」。いまだ熱が下らず、ノドを痛めながらもニコやかに出迎えてくれた春子さん。ご近所の商店街の評判通り美人の奥さまで、さわやかな笑顔は清潔にまとめられたお店をよりいっそう明るく印象づけています。

「接客上手。」との評価が高いようですが——
「とんでもありません。まだ商売を始めて5年ですし、いまでも失敗を繰り返してお客さまに迷惑ばかりかけているんですけど」

えっ、5年？

「そうなんです。6年前までは三食昼寝つきの優雅(?)な生活を過していたんですから」

結婚当初、ご主人は横浜市内に勤めるホワイトカラーのれっきとしたサラリーマン。そして、10年後の昭和46年暮れに、突如としてサラリーマン廃業宣言をやったのけ、現在のご商売を始められたのです。

「昔からそうでしたけど、主人は一見おとなしそうでいて行動的なんです。それに幸か不幸か独立心が旺盛で。このお店を開くに

あたっても、思いたったらすぐに販売会社へ見習いとして入りこみ、2ヵ月間手弁当を持って通ったぐらいなんです……」

当世、新聞などで“おない年結婚。が騒がれていますが、このお二人はそのはしり。中学時代2年間、同じクラスで机を並べていたという間柄で、その仲の良さは当時から評判だったとか。それだけに、ご主人のお気持ちは手にとるように理解でき、この時点での春子さんの努力もまた言葉で言い尽せないほどです。

「なにしろ46年といえば、一番下の子が生まれた次の年。それに、勤めの経験はあっても、商売とは根本的に違いますでしょう。最初のうちは、販売店研修会などに出席しては“お客さまに勧める順序は高いものから。”とか“ご夫婦で来店された時はまず奥さまを誉める。”“帰りにはおみやげとなる言葉を必ず送る。”といった奥さま方のアドバイスを持ちかえったものです」

そして、5年。

「最近ですよ。ようやくお客さまとの対応にも抵抗がなくなったのは。店頭のパイクを見ているお客さまにも遠慮なく声をかけられるようになりましたし、お店以外でもより多くのお客さまと接するよう心掛けるようになったのは。チョットは売人らしくなっているのでしょうか」

パツソルを得た現在、白根サイクルさんの営業の軸はヤマハ原付免許教室の合同開催。近くの公会堂で開かれる教室には、毎回30名以上のお客さまが押し寄せます。

「駅までバスで20分。おまけに坂が多いので、この土地では今や50ccパイクが自転車を上回る人気なんです。ですから、時にはお客さまのお子さんを預かったり、保育園の送り迎えを引受けることもあるぐらい……」

小さい頃から身体が弱く、医者には18歳までもたないだろうと言われ続けてきたという春子さん。中学時代は卓球で鍛え、結婚してからはお子さまを一人産む度に強くなったといいます。そして、この地にお店を開きご主人の片腕として働き始めてからは、さらに丈夫になったと——

「仕事に賭ける男性の情熱ですごいですね。主人を見ていて、いつも感心しています。でも、仕事の楽しみは男性だけのものではないはずです。今の私は、主人と同様、よりお店を大きく発展させることが楽しみのひとつでもあるんですから」と話す春子さんには、もう昔の身体が弱かったという面影を見つげ出すことはできませんでした。

(神奈川県横浜市旭区白根町1324-31)



お店を持って早や5年。
いま、実力の発揮どころ。

みかじり
三ヶ尻春子さん

(白根サイクル・三ヶ尻忠社長夫人)





“スーパーレーサー”の大競演

TBCビッグロードレース フォーミュラ750

ゴールデンウィークをカバーして多彩なプログラムが組まれたスポーツランド菅生の「スプリングフェスティバル」は、モータースポーツのふたつのビッグイベントをヤマに、記録的な入場者を集めて湧きあがった。

五月一日、菅生スプリングフェスティバルのトップを切って今シーズンのロードレース界の話題を一身に集めていた「TBCビッグロードレース・フォーミュラ750」が、二万五千人の大観衆を集めて行なわれた。

東北放送開局25周年を記念して企画されたこの大会は、文字通り日本では初のフォーミュラ750（501cc〜750cc）だけのレースであり、国内のトップエキスパートを総結集した近年にない豪華メンバーのレース。

そしてなによりも二輪レース史上例のない総額五〇〇万円という賞金を設け、新しいレース環境を作りだすものとして、レースをとりまくすべての人びとの大きな期待と注目のもとに実現の運びとなったものである。

国内市販間もない世界最速マシン・ヤマハTZ750D十二台、カワサキKR750二台、ホンダCB550改二台、スズキRG500一台の計十七台が、立錐の余地もないほどスタンドを埋めた大観衆のとよめきの中で、一周二・六五キロの菅生ロードコースを三五周・②ヒートにわたるハイスピードレースを展開。結果は最右翼とみられていた高井幾次郎（ヤマハ）の第①ヒートの転倒リタイアで金谷秀夫（ヤマハ）の独壇場に終わったが、見る人にも走る者にも、当初の期待に十二分に応えた大成功の大会であった。総合二位以下は、毛利良一、上野慎一、安良岡健……と七位までTZ750Dのライダーがつづいた。

▶35周・2ヒートをともに5位以下をラップする速さで圧勝した金谷秀夫とTZ750D

▼ツナギをスーツにかけて、くぬぎ山荘ファンクションルームで表彰パーティ。優勝、メカニック賞、ヒート賞しめて金谷チームには130万円の賞金がおくられた



▲スタンドを、コーナーを、埋めつくした顔、かお、カオ…。またテレビを通じてお茶の間へも、広く深くロードレースの魅力が伝わる



菅生でのびのび モータースポーツ・ライフ

“TBCビッグロードレース・フォーミュラ750”や“77ゴールデンカートレース”の興奮もさめやらぬ菅生のモータースポーツゾーンでは、きょうもスポーツ走行に、競技会に、若者たちの元気いっぱいの走りがつづいています。

やがてくる真夏の祭典“サマーフェスティバル”を控えて、休日毎の多彩なイベントにも一段と熱気みなぎる6月、7月。どうぞお客さまに充実した菅生のモータースポーツ・ライフをご紹介します。

6月～7月のスポーツランド菅生 モータースポーツカレンダー

〔6月〕

- 5日 グンロップ杯カートレース(第2戦)
- MFJモトクロス宮城選手権第3戦
- 第7回ロードライセンススクール
- 12日 第4回菅生カート教室
- 19日 ペンタループ杯ミニバイクロードレース(第4戦)
- 第8回ロードライセンススクール

〔7月〕

- 3日 全日本選手権ロードレース第6戦
- 10日 チャンピオンプラグ杯カートレース(第3戦)
- 第9回ロードライセンススクール
- 17日 第5回菅生カート教室
- MFJトリアル宮城選手権第3戦
- 24日 櫛谷杯ミニバイクロードレース(第5戦)
- 第10回ロードライセンススクール



レッドアロー

“赤い矢”乱舞する

'77ゴールデンカートレース



菅生スプリングフェスティバル・モータースポーツの第二イベントは、'77ゴールデンカートレース。五月二日のトライアルは時折小雨が煙る肌寒い天気であったが、明けて三日は気温もあがり、さっきの青空が広がる。

このゴールデンカートレースは、JAF日本自動車連盟の全日本カート選手権六戦シリーズの第二戦として組まれたもの。タイトルのかけられているクラスA、同クラスSSのほかに、ナショナルカップA、同Sの都合4クラスがそれぞれ3ヒートの対戦で順位を競うものだ。全長1050mの世界有数の規模を誇る菅生カートコースは一面に芝の若芽で彩られ、本部棟うらのパドックは色とりどりのマシンが花を添える。参加ドライバーは香港の女性カーターを含め延べ二〇余。日本のカートレースも一段とその層の厚さを増してモータースポーツの一分野を確立してきている。素晴らしいことだ。

レーシングカートで日本を代表する“レッドアロー”の活躍の場はクラスSSとS。二日間にわたる熱戦の結果はクラスA優勝〓鈴木利夫(ムサシノカート)、クラスSS優勝〓望月新一(チームカラス)、ナショナルカップA優勝〓堀越昭夫(KNG)、同S優勝〓三浦恵(RTエリス)の新しいヒーローが誕生した。ちなみに各優勝者のラップタイムは62秒47、66秒50、79秒6、69秒91であった。

▲キラリ、メガネに光る眼光。パドックの主演エンジニア

▶Like a Formula | まさにフォーミュラのフィーリング

特報!!

内外有数のトップカーターを一堂に集めてこの秋、日本で最初の国際カートレースが開催される運びとなりました。インターナショナルチームレースを含め全9レース。賞金総額 3,580,000円の大レースです。それが――

FIA, JAF公認



'77ジャパンカートレース

- 主 催 S Lカートクラブ、仙台放送
- 開催場所 スポーツランド菅生
- 種 目 スプリント・カートレース

- ① インターナショナル・チームレース=(国際)
参加国の選抜選手3名の総合成績により順位が決定される国別対抗レース。
- ② パシフィック・チャンピオンシップ=(国際)
外国選手20人、国内選手88人(予定)の中から予選ヒートで選抜された内外選手による個人選手権レース。
- ③ ジャパン・チャンピオンシップ=(国際)
参加予定108人の中から予選ヒートの成績により②の次にランクされた36人の選手による決勝レース。
- ④ 菅生チャンピオンシップ=(国際)
参加予定108人の中から予選ヒートの成績により②③の次にランクされた36人の選手による決勝レース。
- ⑤ Aクラス・チャンピオンレース
国内選抜選手による、Aクラス車輛のレース。
- ⑥ Sクラス・チャンピオンレース
国内選抜選手による、Sクラス車輛の予選上位36台の決勝レース。
- ⑦ Sクラス・オープンレース
国内選抜選手による、Sクラス車輛の予選下位36台の決勝レース。
- ⑧ SLクラス・チャンピオンレース
国内選抜選手による、SLクラス車輛のレース。
- ⑨ SLストッククラス・チャンピオンレース
国内選抜選手による、SLストッククラス車輛のレース。

開催日程 昭和52年9月22日(木)～25日(日)

- 9月22日(木) フリー走行、公式練習、車輛検査、レセプション
- 9月23日(金) タイムトライアル
- 9月24日(土) 予選ヒート
- 9月25日(日) 決勝レース、表彰式、パーティ

入場観戦料 9月24日予選まで¥800

9月25日決勝¥1800(当日)／¥1200(前売)

――どうぞお店のセールストークにもお役立てください。

福岡、茨城にカートレース場オープン

カートレースの普及にともなって新しいカートレース場が次々とオープンしています。その1つは4月24日に開場した「福岡カートランド」(福岡県筑紫野市原田字大俣田 連絡先☎092-596-0590 原モーターサイクル)で、全長は500m。はやくも毎月1回のSLKC九州シリーズ戦が組まれています。

もう1つは5月8日に開場した「サシマカートランド」(茨城県猿島郡猿島町大字菅谷原山2269 連絡先☎02808-7-0980 青木モータース)で、全長は600m。こちらもSLKCのシリーズ戦開催が決定されています。



クラスSSの熱戦 ②はこのあとダントツで優勝した望月新一選手



◀マシンとエンジンヤで埋まったパドック。カートの普及ぶりが読める

MOTOR SPORTS

★全日本選手権モトクロス第四戦鈴鹿大会

瀬尾勝彦、今季初の
セニア・ダブル制覇

EJも月岡尚人(YZ)が独占

雨の鈴鹿モトクロス場新コースを小気味よく駆けまわる白いタンクのヤマハYZ/YZM群。この中で瀬尾勝彦のセニア25/250の、また月岡尚人のEJ25/250のダブル優勝、というふたつの快挙が生まれ、実に全シリーズ中、ハリースまでをYZ勢が独占した。



▲乗っている瀬尾、これからが楽しみだ

鈴鹿モトクロス場で迎えたシリーズ第四戦。四日には小雨の中でセニア25の二ヒートが行なわれ、瀬尾・YZM25が滑りやすい路面にも安定した走りをみせて圧勝。明けて五日は、朝から断えまなく降りつづく雨にドロ沼と化したコースで、注目のセニア250の2ヒートがつつけられた。

こんな悪コンディションではスタートでほぼ決まってしまうレースが多い中で、さすがセニア。第一ヒート、好調の波に乗る瀬尾が好スタートを切った末永初弘(ヤマハ)をかわしてトップに出、まず第一ヒートを取った。つづく第二ヒートでも、二〇分までトップを行く鈴木秀明(ホンダ)をかわして先頭に、セニア2クラス、四ヒート完勝が期待されたが、残り2周で惜しくも大関正典(スズキ)にかわされ二位に。しかしながら、最悪のコンディションにも、実力をいかんなく発揮して、今季セニアでは初のダブルウィナーに輝いた。

★全日本選手権モトクロス第三戦山口大会

藤、ゴール直前の大逆転〔S250〕

S125は杉尾、瀬尾でワン・ツー

前回セニア二戦目で初優勝を飾った光安鉄

美と今シーズンからヤマハで参加の藤秀信、ヤマハYZM、福岡ブレイメイトの両雄が息づまるデットヒートを演じて第三戦の山口県西日本サーキットを興奮のうずりに巻き込んだ。四月九、十日の両日、旧厚保サーキットの新設コースで迎えた第三戦、セニア250cc

でのことである。

第一ヒート、瀬尾につづいて二位に入った藤は、第二ヒート、四週目に光安にトップの座を明け渡したものの、終盤猛然と追込みをかけ、あと二周を残す所で完全に光安を射撃圏内に。そして最終周も、ゴールまであと三〇メートルの瀬戸際でみことにインを突いて

光安をかわし、文字通り劇的な逆転優勝をなしとげたものだ。もちろん総合優勝。

わずかに三戦目にしてYZM250・藤秀信コンビは、いよいよ地力を発揮。杉尾、瀬尾そして光安と波乱の全日本シリーズのセニア勢をリードするヤマハワークスの中で、さらに一人の強力なライバルの登場を告げたものだ。なお、セニア25の2ヒートでは、第一ヒート瀬尾につづいて二位、また第二ヒートは、不運のバンクにもめげず、三〇分プラス二周を走り切った杉尾良文が総合優勝。二位には瀬尾が入り、第三戦のセニアは、ヤマハYZMの独占するところとなった。

★全日本選手権ロードレース第三戦鈴鹿大会

毛利、新記録で鈴鹿を二連覇〔E350〕

再び鈴鹿サーキットに戻ってのシリーズ第三戦は、四月二十三、二十四の両日、絶好のコンディションの中で行なわれ、各クラスでぞくぞくとニューラップ記録が更新された。

中でもエキスパート350/750レースでは、総合優勝こそカワサキKR750の阿部孝夫にゆずったものの、毛利良一がヤマハTZ35

▲350では鈴鹿2連覇、750でも総合2位(菅生ビッグロードレース)と快調な毛利良一



0で驚異的ともいえる二分二十二秒六の350ccクラスのラップレコードを樹立して総合二位。もちろんクラス優勝で鈴鹿では2&4につづき二連覇を達成した。

この大記録はスタートで七位と出遅れた毛利が、トップを行く阿部の750、先行する鈴木修、糟野雅治らのTZ350を追っての四周目にマークしたものだ。二十二秒台といえは750でも決してスローペースではない。いままらながらTZ350と毛利の速さに驚異の目が集まっていたものだ。

また、三位には同じTZ350の鈴木修が健闘よくい込んだ。このTZ350はジュニアクラスでもコースレコードを生み出し、じつに独走優勝の今井進(マックウエスタン)、をはじめ六選手が、従来のレコード二分三〇秒八を大きく上まわる新記録を打立てた。

★日本選手権ロードレース第二戦筑波大会

萩原淳司、TZ350で初の栄冠〔E350〕

四月十日、鈴鹿の第一戦から一カ月ぶりにシリーズ第二戦が花曇りの筑波サーキットで行なわれた。関東では今年初の全日本、また第一戦がジュニアとエキスパートの250cc以上に限られていたため、この第二戦が、実質的なオープンクラスとあってプロダクシヨ

ン、ノービス90からエキスパート250/350まで8レースに、一四〇台が参加した。ノービス25の三〇台を筆頭に各レースとも参加台数こそさほど多くはなかったものの内容そのものは迫伸した熱っぽいレースの連続となった。



▲3戦目で今季初優勝、いよいよピッチを上げてきた藤秀信(福岡ブレイメイト)



2位水谷を終盤でひき離し初優勝へひた走る⑬萩原

メインレースのエキスパート250/350も、参加わずかに七台。しかしスタートよくとび出したTZ350の鈴木修(ブレイメイトRT)を追って水谷勝(東海スポーツライダース)、萩原淳司(チーム栗本)が激しい二位争いをつづけたが、八周目に鈴木がリタイアすると、いよいよ激しくなった逆転につぐ逆転が、そのままトップ争いとなり会場をわかせた。

十八周レースも終盤、筑波をホームグランプリとする萩原が地力を発揮、じりじり差をひらいてトップのチェッカーを受けた。TZ350で地道に走りつづけている若手エキスパートのひとり萩原、全日本シリーズの総合優勝は初めてである。



05383-2-1111

内線355

こちらヤマハ発動機

PR課です

お電話でも、巻末の折込みハガキでも、お気軽に楽しい話題、明るいニュース、これはと思う情報をお知らせください。ご質問、ご相談、本誌へのご要望もどうぞ。原稿、写真のご投稿も大歓迎です。宛先は、〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社・PR課 ニュースによっては、編集部門が取材に伺います。

PR用品ご紹介 ヤマハトレーニングウェア



スポーツ好きのお客さまにいかがですか。ヤマハ・オリジナルのトレーニングウェアです。生地はポリエステル80%、コットン20%の混紡でウォッシュ&ウェアの手軽さが喜ばれます。白地に青と赤のヤマハカラー。サイズはMのみ。品番012700。ご注文はお店の担当セールスマンがお引受けします。



今回もノーマルTY250の加藤文博。しかしマシンとテクニックのバランスには一段と鋭さが増してきた

★全日本トライアル選手権第三戦中国大会 加藤・TY250、二点差の三位

月一大会のペースで続けられている全日本選手権トライアルシリーズは、四月二十四日の中国大会、岡山県備前市の備前トライアル

パークで三戦目を迎えた。特にこの大会は、ミラップする十五のセクションがロックの多い山の斜面に設けられたハードなものばかり、中には思わずためらってしまうほどの難関もあってテクニックの差がはっきりと表われたといえるだろう。

前戦からヤマハTY250ノーマルで参加の加藤、ホンダの近藤博志、スズキの黒山一

★F750世界選手権第三戦スペイン

ベーカー優勝！ 選手権争いをリード

序盤一・二戦の結果から、今年もヤマハマシン独走の印象が強いF750世界選手権の第三ラウンドは、スペインのヤラマサーキットで四月二十四日に行われた。

六〇周レースの開始直後ダッシュしたのはヤマハTZ750に乗るオランダの新人B・V・ダルマン選手であったが、張り切り過ぎて後半に入ってから間もなくカーブのブレーキミスで転倒。燃料補給のピットインで、前半ダ

郎の三台が、群を抜くテクニックで実力の差をまざまざと見せつけたのだ。

午前中の二ラップで減点十二と両者に遅れをとった加藤は、さらにむずかしくなった午後の三ラップ目で猛ハッスル、最少減点の九でサインオフとなり、あまりの接戦に集計が注目されたが、惜しくもトータル二十二で三位。一位の近藤の二〇、二位黒山の二十一に涙をのんだ。しかし、TY250とのコンビネーションも日毎に磨きがかかっているだけに五月二十九日の北陸大会以降が期待されている。なお、このシリーズは、この北陸大会で前半戦を終え、九月の第五戦まで長いインターバルに入る。

★モトクロスE500cc世界選手権第一戦

オーストリアGP

世界選手権ロードレースシリーズの第二戦オーストリアGPは五月一日ザルツブルクのサーキットで開催され、ベーカー対シトンの勝負に最大の興味が寄せられていたが、350cc級レースでライダー死亡の事故が起り、主催者側の安全措置を不満とするライダーすべてが500cc級レースをポイコットしてしまった。事故はカーブの集団転倒でスイスのH・ステードルマンが死亡、ヤマハのJ・セコットも腕・頭を負傷入院した。

シリーズは四月十七日に開幕、H・ミッコラ、P・カールスマーカーの両ベテランが、スズキ、マイコ他のワークスチームに伍してタフなレースを展開した。

スズキのR・デコスター、G・ウォルシントンが総合一・二位、三位はマイコのノイス、四位がミッコラという成績になったが、第二戦のオランダGP(五月八日)以後のシリーズの成り行きが興味深い。

SALES INFORMATION

大盛況!! 松坂屋デパートの

免許教室／乗り方教室／展示試乗会

〔大阪〕 デパートの集客能力を見込んで、大阪のヤマハフレンド店・戸山モーターズさんと友輪商会さんの合同主催によるパッソル展示試乗会が、去る四月十一日から一週間におたって大阪松坂屋デパートで開かれました。パッソルのやさしさをより多くの女性客に浸透させようとの目的で開かれたこの催し、なかでも人気を集めたのがヤマハ原付免許教室とパッソルの乗り方教室で、各教室の受けをしたところ申込みが殺倒。〈第一回ヤマハ原付免許・乗り方教室〉松坂屋教室として開催された十四・十五の両日には、総勢六〇名を越すお客さまが受講し、デパート内の特設教室と屋上で、原付免許のやさしい手ほどきが行なわれたものです。

なお、松坂屋デパートでは、この期間中に



大勢のお客さまに囲まれてソフトバイク講座

示された原付免許・乗り方教室とヤマハパッソルに対する高い関心にあたえ、五月以降も毎月定期的に教室を開くことを決定していますが、パッソルでお買物に来てください。この松坂屋デパートの呼びかけは、テレビや雑誌等のマスPRと相まってさらに人びとの生活にパッソルの話題を広げているのです。



さつき晴れのもと、のびのびと屋上でさわやかな乗り方の手ほどき



記念の写真をパチリ、その場でサービスしてくれたのはコダックさんでした

〔東京〕 いっぽう東京・銀座の松坂屋デパートにおいても、屋上を会場に、四月二十九日

から三日間「パッソル展示・試乗会」が行なわれ、折からゴールデンウィークのはじまりとあつて、連日、大勢のお客さまが会場に見えられ、大賑いとなりました。これは東京支店が中心となって行なわれた

こちら高島屋では

春のヤマハ・フェアを開催



大きな垂れ幕もさかさまPR効果も上々

これはヤング志向で業績をあげている高島屋ストア水戸店が、海と陸のレクリエーションの普及とお客さまサービスを兼ねて企画したもので、水戸市27店の販売店さんの協力により行なわれたものです。こうしたPR活動によって、新しいお客さまがあなたのお店へと訪れます。どうぞ、よろしくお願い致します。

会場に貼りだされた協力店のポスター

〔ヤマハ茨城〕 水戸駅前のいわは茨城県の玄関口にある高島屋ストア水戸店七階特設会場を舞台に、四月一日から十五日間の長期日程で、パッソル、チャビイなど各50ccバイクのほかレーシングカート・レッドアローや釣りボート、セイルボート、船外機などヤマハ製品を一堂に集めた「春のヤマハ・ボート・ヨット・パッソル・フェア」が開催され人気を博しました。



一輪のキャンピングカーも出展

十三万人を集めた日本キャンプショー

〔東京〕 「77日本キャンプショー」が、四月二十二日から三日間、東京・神宮外苑絵画館前広場で行なわれ、延べ十三万人におよぶ人出を集めて盛況でした。

この催しは日本オートキャンプ協会が主催運輸省、通産省、日本自動車工業会が後援したもので、キャンピングカーなどRVレクリエーション・ビークルやテントなどキャンプ関係のアウトディング用品が三十四社62台、1277点におよぶ出展となりましたが、ヤ





パッソルは 美女のお気に入り

パッソルに腰かけて、笑顔でカメラに映えてくれた美女。実は、この女性こそ青森県が誇る「ミス・リングゴの花」の阿部智子さん(24)です。これは、青森営業所が主催したパッソル展示試乗会でのひとコマですが、この日ももうひとつのイベント「パッソルとミス・リングゴの花の撮影会」のモデルとして参加した阿部さんが、パッソルを一目見てすっかり気に入ってしまっただけでなく、当日は、阿部さんの可愛いらしさと相まって、パッソルのやさしさが会場全体に広まって、お客さまの入出をさらに誘っていました。(この項青森営業所発)



多くの人の目と足をとめたパッソル展示コーナー

マハ関係では東京支店の参加でパッソルをはじめとする大小のバイク、TZ750ロードレーサー、レーシングカート・レッドアロー、モトバイクなどを出展したほか、パッソルの試乗コーナーを設け、多くのお客さまの目と足をとめ、じかにソフトバイクのやさしさを確認してもらうなど、大いにPR効果を高めたものでした。



浅草武蔵野が参考出品として展示したチャビィでひく初のモーターサイクル・キャンピングカー

3千人が詰めかけた

第1回沖縄SLフェスティバル



沖縄におけるモータースポーツ活動の原動力となっているお客さまとフレンド店さんの集まり「沖縄SLクラブ」が中心となって開いたもので、オールヤマハ展示会に加えパッソル乗り方教室、特別参加の高井幾次郎選手によるTZ750Dのデモ走行、大月信和選手のトライアル教室から、両選手によるサイン会、チャリティー・オークションと内容ももりだくさん。

詰めかけた三千人の若者たちは、ヤマハ一色の日を存分に満喫していました。中でも沖縄には初登場のTZ750Dと高井選手の走りに驚異の目が集まっていました。

〔沖縄ヤマハ〕パッソルやボビィ、チャビィからGX750、YZ250そしてTZ750Dとオールヤマハが一堂に集結……これはすっかり夏の気配につつまれた三月二十七日、沖縄県の方座ビーチで開かれた「第一回沖縄SLフェスティバル」の様です。

SPORTS & LEISURE

〔北海道ヤマハ〕春の遅い北海道ですが、春がくればすぐ夏で、いっきよにバイクシーズンが訪れます。その幕開けを告げて、四月二十三、二十四日の二日間、札幌市大通りのテレビ塔下広場で、ヤマハバイク全製品を展示した。春のヤマハまつり。を開催、ヤングを中心に大人気を博しました。(厚谷)

テレビ塔下の
ヤマハまつり
の
SUZUKIの



*
クイックサービス
コーナー
*

エンジン不調

圧縮系統の要因追求

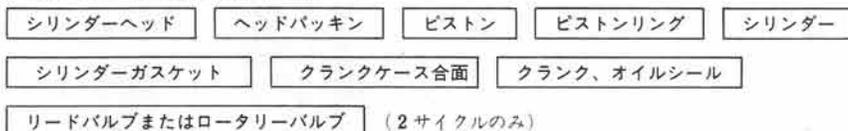
今月は圧縮不良について考えてみます。慣れた人ならば、エンジンの圧縮力不足は走行距離とキックの踏みごたえでもおおよその見当がつけられるものですが、きちっと定期点検をうけていないものでは点火プラグの座金が不良であったり、4サイクルではエンジンオイル量の不足やオイルの劣下によっても圧縮不良を生じます。また圧縮不良イコール圧力不足と考えてもいけません。お客さまの取扱いが粗雑で、燃焼室やピストン頂部に多量のカーボンが堆積すれば異常に圧縮圧力が上がって始動不良、エンジン不調をきたします。

また2サイクルではピストンの上と下で圧縮作用が働いていることにも注意が必要で、2気筒エンジンでは左右のクランクケースがそれぞれ独立して圧縮作用（一次圧縮）を働くものでなければなりません。

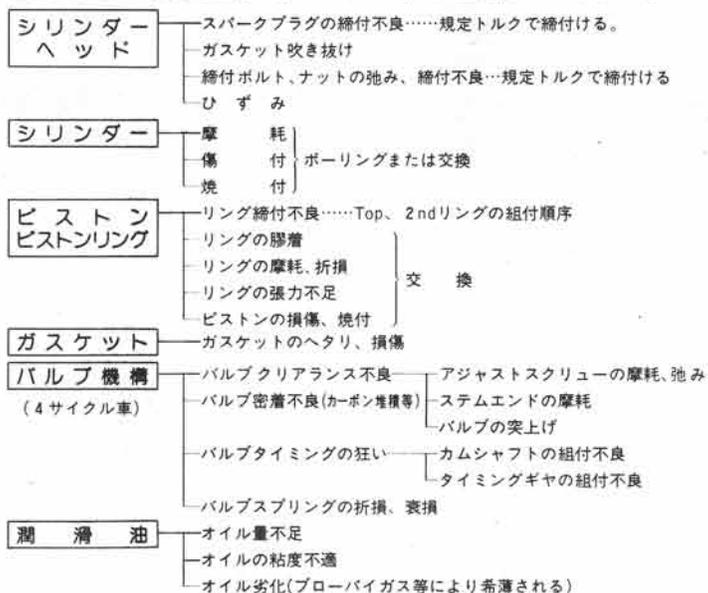
なお、エンジンの圧縮圧力が正規であるかど

うかは、コンプレッションゲージで測定します。このときは各部の締付やクリアランス（例えばタペット）を正規に保ち、エンジンを十分に暖機させ、アクセルを全開、ゲージの指針が最高値になるまで中断することなくキックすることが条件となります。

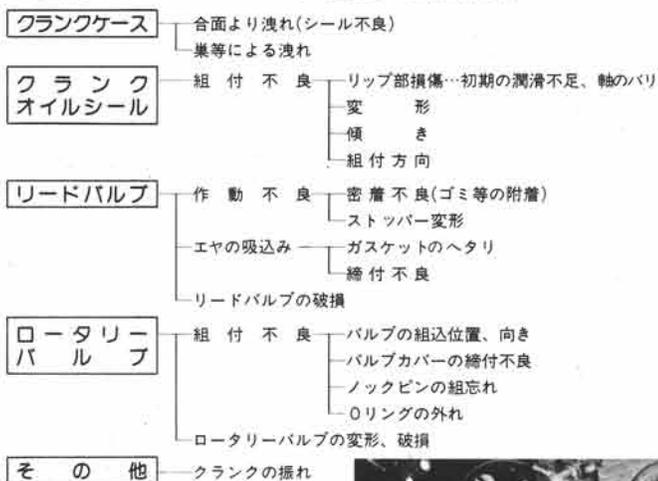
圧縮系統の構成と点検部品



圧縮系統の要因追求〔2サイクル(2次圧縮)と4サイクル〕



2サイクルエンジンの一次圧縮の要因追求



コンプレッションの測定

ふるってご参加ください

ヤマハ技術講習会



ヤマハ発動機株式会社では販売店のみなさまのお仕事に必要な基礎知識の研修と、あわせて共に働くみなさまの交流を図る場として定期的に「ヤマハ技術講習会」を実施しております。講習の内容は右記のとおりです。どうぞ店主さまご自身が、またご子息さまの育成の場としてもどしどしご参加ください。詳細は担当のセールスマンがご案内致します。

講習内容

- 2サイクル単気筒コース (3日間)
- 2サイクル2気筒コース (3日間)
- 4サイクルOHCコース (3日間)
- 電装一括コース (3日間)

(いずれも基礎理論から点検整備の実技を修得するもので、特殊工具の使い方や計器、テスター類の応用例も含まれます)

お店の商品群にお加えください。

始動一発。音の静かな発電機。

ヤマハポータブルゼネレーター

「ヤマハポータブルゼネレーター」は現場第一主義。作業性、機能性、運搬のしやすさなど、すべてにバランスのとれたコンパクト設計で、安定したパワーの供給と共に、すぐれた消音性で定評を得ています。土木工事や建築作業をはじめ、農・林・漁業やレジャー、家庭用におすすめください。お店の商圏を広げ、業績アップに役立つ商品です。(詳しくは担当のヤマハセールスマンにお尋ねください)

静かでタフな4サイクルエンジン
信頼に応えるハイパワータイプ。

EF2400



標準現金価格
¥187,000

一台のゼネレーターで2つの機械を作動させるなど、多量に電気を必要とする時、あるいは始動時から安定した電力の供給を必要とする時にEF2400は威力を発揮します。

2.4 KVAのハイパワー。粘り強く、静かで回転ムラのない4サイクルエンジンの強力な駆動力に支えられた実用性の高いゼネレーターです。大型サイレンサー採用と共振防止設計で音は静かな76デシベル(60Hz)。操作も前面集中方式できわめて簡単。始動性に優れ、低温下などあらゆる条件の中でも安定して稼働します。この他、燃料タンク内のサビを防ぐ内面塗装。燃料残量がひと目でわかる燃料ゲージ付。オイル切れを防ぐオイルチェック窓の取付。コードをコンパクトに収めるコードホルダーなども各種装備。さらにマフラーの前面・側面を、カバーするプロテクターなど安全性にも数々の細かな配慮がしてあります。

高性能4サイクルエンジン採用。
音の静かな実力タイプ。

EF1500



標準現金価格
¥135,000(メーター付)
¥132,000(メーターなし)

現場優先の実力タイプEF1500。安定したパワーを供給する高性能4サイクルエンジンで音の静かさは抜群。74.5デシベル(60Hz)という運転音ですての騒音も気にならず作業もスムーズに実施できます。

その上、操作はすべて前面集中方式のため、見やすく簡単。コンセントの接続、電圧調整もワンタッチです。燃料残量もひと目でわかる燃料ゲージ付。燃料も満タン6.5ℓで約5時間の連続稼働。EF1500はまさに頑丈さ、コンパクトさ、経済性、機能性と、あらゆる要素を内蔵した実力タイプ。電気を必要とするあらゆるところで幅広く活躍。使う人の期待に応えます。

軽量コンパクトで、
すべてに経済的なエコノミータイプ。

ET1250E



標準現金価格
¥105,000

粘り強さで定評あるヤマハ2サイクルエンジンMT-110を採用。エンジンと発電機間のパワーロスを防いだ直結タイプですので、発電はきわめて効率的です。

さらに、大型燃料タンク(6.5ℓ)で約5時間の連続フル稼働も可能。燃料補給のためのタイムロスも少なくなります。ダイオード特殊回路により電圧は常にコンスタント。大型マフラー採用で静かな排気音68デシベル(60Hz)。スターター付のキャブレターで始動一発。小型・軽量の機敏性に加えて、これらの機動性は作業を大きく助けます。まさにエコノミータイプの実力派。土木建設、農・林・漁業をはじめ、ご家庭用まで広くお使いいただけます。

主要諸元		EF2400		EF1500		ET1250E		主要諸元		EF2400		EF1500		ET1250E	
交 流 電 機	周波数(Hz)	50	60	50	60	50	60	エ ン ジ ン 型 式	エンジン型式	4サイクル空冷	4サイクル空冷	2サイクル空冷			
	定格出力(KVA)	2.0	2.4	1.25	1.5	1.05	1.25		総排気量(cc)	255	179	106			
	定格電圧(V)	100		100		100			連続定格出力	50	60	50	60	50	60
	定格電流(A)	20	24	1.5	1.8	1.3	1.55		(ps/rpm)	4.3/3,000	5.0/3,600	3.0/3,000	3.5/3,600	2.0/3,000	2.4/3,600
定格回転数(rpm)	3,000	3,600	12.5	15	10.5	12.5	音 量 (デシベル)	72.5	76	72	74.5	65	68		
直 流	定 格 出 力	12V、8.3A (100W)		3,000	3,600	3,000	3,600	使 用 燃 料	無鉛ガソリン		無鉛ガソリン		混合ガソリン(25:1)		
機	励 磁 方 式	自己励磁方式		自己励磁方式		自己励磁方式		燃 料 タ ン ク 容 量 (ℓ)	10		6.5		6.5		
	力 率	1.0		1.0		1.0		燃 費	満タンで約5時間		満タンで約5時間		満タンで約5時間		
	駆 動 方 式	直 結		直 結		直 結		重 量 (kg)	60.5		43		38.5		
								寸法(全長×全巾×全高)	628×413×535		549×365×456		573×381×454		
								型 式 認 可 番 号	▽第96-160号	▽第96-165号	▽第96-97号	▽第96-160号	▽第96-161号		

★仕様は予告なく変更する場合があります。＊音量測定値(デシベル)は7m離れた時の実測値です。

決め手はクッション。みんなに好かれる ヤマハです。



cushion mini
クッションミニ **24**

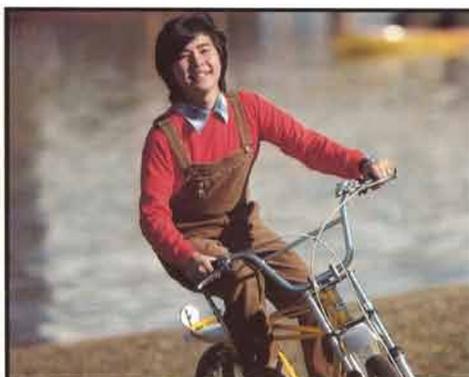
MOTO-BIKE
ヤマハ・モトバイク

CUSHIONBIKE*20
クッションバイク*20



カラー：パールホワイト/ライトグリーン

- どんな道でもなめらかに走れるクッション付きセンターサスペンション。自転車では初めて。
 - 小柄な方から背の高い方までラクな姿勢で乗れるフレーム設計。
 - 安全のための大切なブレーキは、後輪に強力な内括式を採用。
 - 軽く走れるしなやかなアメサイドタイヤ。
 - 好きな服装で安心して乗れるフルチェーンケースと後輪のドレスガード。
 - 夜間も安心な12極6V3Wの明るいライト。
 - フロントにはバスケット、リアにはキャリア。毎日のお買物にとっても便利。
- 標準現金価格：¥39,800



カラー●MB1:イエロー ●MB2:ライトグリーン
オプションパーツ：フロントバスケット/リヤキャリア/リア/リヤフラップ

- 頑丈。オートバイタイプのクレードル型フレーム。
 - 悪路、段差もラクに乗り切る前後のクッション。フロント：ストローク65mmのセリアーニタイプ。リヤ：スイングアーム式コイルスプリング。
 - 力強く大地をキャッチ。5.4センチの太いブロックパターンタイヤ。
 - 水に濡れても強力な制動力を発揮するドラムブレーキ。耐久性も抜群。
 - 長いバナナ型サドル。高さ710mmから800mmまで5段階に調整可能。適確なライディングポジションを確保。
 - ハンドルは、MB1：オフロードタイプでブリッジ付き。MB2：普通の道からデコボコ道までラクな姿勢で走れるアップハンドル。
- 標準現金価格：¥46,800



カラー：オレンジ/グリーン
オプションパーツ：フロントバスケット/フロントフラップ/リヤフラップ

- デコボコ道でもラクに走れる前後のクッション。乗りごこちは最高、とくになめらかです。フロント：テレスコピック式コイルスプリング。リヤ：スイングアーム式コイルスプリング。
 - 路面をしっかりとらえる4.4センチの太いタイヤ。
 - 制動力、耐久性ばつぐんのドラムブレーキ。
 - 5才〜9才ぐらいのお子さまの身長に自由に調整できる長いセミバナナ型サドル。
 - 安全のための頑丈なチェーンケース。
 - 丈夫なブリッジ付きハンドル。
 - 走りがいっそうたのしくなるラップ式ホーン。
 - 小物が入るカッコいいバッグ。
 - 市販の補助輪も簡単に取り付けられます。
- 標準現金価格：¥29,800